

神奈川病院だより

基本理念 私たちは地域の皆様から信頼される病院づくりに努め常に新しく良質な医療の提供をします



神奈川病院正面より

第64号 目次

- | | |
|---|--------------------------------|
| ○着任挨拶 2～3 | ○在宅・地域医療連携室/地域医療機関紹介 7 |
| ○MRI (PHILIPS Ingenia Prodiva 1.5T)
稼働開始 4～5 | ○各科診療担当表 8 |
| ○結核ユニットのご紹介 6 | |

着任挨拶

事務部長 香川 祐一郎



本年4月1日付けで事務部長として着任しました香川と申します。

どうぞよろしくお願いいたします。

前任地は新潟県新潟市西区にあります国立病院機構西新潟中央病院です。

西新潟中央病院は呼吸器疾患及び脳神経疾患等を中心とした専門病院でした。

病院は新潟砂丘の頂点に建設されており高台がゆえ日本海が間近に見え夕陽がとても綺麗だった印象が強く残っています。

当院は2度目の勤務になります。最初は2003年10月から2年間勤務しました。

当時は病棟が古く大雨になるとあちこちで雨漏りが発生してその度にバケツを持って走り回った事を思い出します。そんな建物も2014年に重症心身障害児(者)病棟が新築されまた病棟も2021年に新棟が完成し見違えるようになっていました。

私は神奈川病院の理念である「私たちは、地域の皆様から信頼される病院づくりに努め、常に新しく良質な医療の提供をいたします。」を目指して病院経営の健全化に向け取り組み、神奈川病院が地域で選ばれる病院になるよう職員の皆様と一緒に力を合わせて精一杯尽くしていく所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

着任挨拶

看護部長 澁澤 盛子



本年4月より、看護部長として参りました。秦野は、ある研修で訪れたことがあり、丹沢山塊、富士山が良く見えて、景色の良さに感動しました。あれから4年、このたび神奈川病院に勤務することとなり、それ以来のご縁です。秦野の大自然は変わりなく迎えてくれましたが、この数年で私たちの生活は大きく変わりました。2019年12月に「原因不明のウイルス性肺炎」が確認されて以降、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)が世界的に感染拡大していったためです。テレワークの推奨、学校の休校、イベント自粛、不要不急の外出を控えるなど行動制限によるストレスや健康面での不安を抱えている方が多いのではないかと思います。ワクチン接種が進んではいますが、未だ収束せず、第7波も懸念される状況下で、この危機を乗り越えていくには、これまで以上に他職種や地域との連携が重要だと考えます。自分も含め、一人一人は皆違います。ありのままの自分、相手を大切にし合い、個々の良さを発揮して、皆さまの健康を支える医療が提供できるよう努めて参りたいと思います。

神奈川病院は、一般診療、結核医療、重症心身障害児(者)の分野で診療を行う地域の中核病院です。その重責をしっかりと受け止め、微力ながら精一杯取り組んでいこうと思います。



着任挨拶

薬剤部長 坂本 治彦



令和4年4月1日付で薬剤部長に着任しました坂本です。よろしくお願いいたします。3月までは長野県の小諸高原病院で2年間勤務しました。当病院は浅間山のふもと、近くに千曲川が流れ、標高1000mの高原に立地し、夏は涼しく冬は厳しい環境でした。まだ4月ですが、とても懐かしく感じています。

さて、当院薬剤部は薬剤師9名、助手3名で、調剤業務をベースに医薬品管理、医薬品情報の提供、抗がん剤調製、薬剤管理指導業務、病棟薬剤業務を行ってきました。今後も、常に多様化し進歩する医療の中で、個々の患者さんに適正で安全な薬物治療が行われるよう薬剤部一丸となって業務に取り組んでいきたいと考えています。また、薬剤部の発展には、スタッフがやりがいを持って働ける職場であることが何よりも大切と考えています。スタッフが支え合い、生き生きと働き学ぶことができるよう薬剤部長として努力をしたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

着任挨拶

副薬剤部長 三森 竜司



2022年4月1日付で副薬剤部長に着任いたしました三森と申します。よろしくお願いいたします。神奈川病院は6施設目となりますが、これまでに東京、埼玉、栃木、茨城、新潟と同じ地域を一度も経験せず、今回、初めて神奈川県での勤務となりました。

薬剤部では、患者さんが入院した際、服用している薬を鑑別しています。近年では、ジェネリック医薬品が普及しているため、同じ成分でも複数の名前の薬があり、成分が同じ薬を同時に服用していないか等、入念なチェックが必要となります。また、新たに薬が処方された際は、投与量や相互作用に問題がないかを確認し、患者が安心して薬を服用できるように努めています。

今後とも、病院スタッフの力をお借りしながら、地域の人々に信頼される病院づくりを目指して頑張りたいと思います。ご指導、ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。



MRI (PHILIPS Ingenia Prodiva 1.5T) 稼働開始

副診療放射線技師長 田口 浩文

当院では令和4年3月よりMRI 1.5テスラ装置を更新しました



Ingenia Prodiva 1.5T

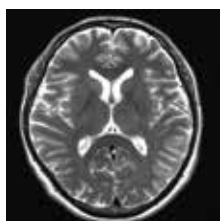


操作室



ヘッドホンによる防音対策

検査画像



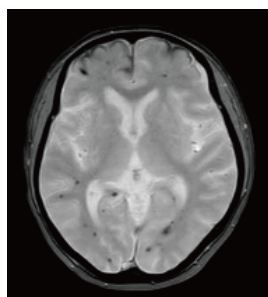
この装置には最新の技術が備わっており患者様や医師に有用な画像を提供できるシステムになっております。これにより新しい検査をすることも可能になりました。

*いくつか紹介いたします。

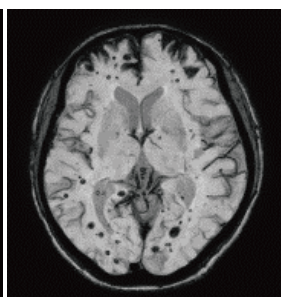
I 頭部領域

- ① 組織の磁化率の違いを強調した画像を得る撮像技術で従来の撮像法よりも静脈や微小な出血、鉄沈着、石灰化などに鋭敏に描出します。(SWI)
- ② 脳の血流を反映した画像も撮像可能になりました。(ASL)
造影剤を使用することなく脳灌流を観察可能な撮像法です。

多発性海綿状血管腫



従来の撮影法T2*

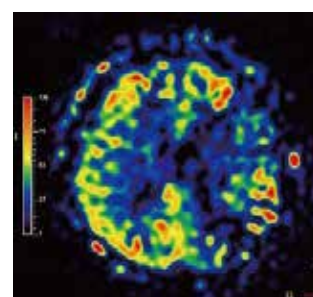


① SWI

左内頸動脈の閉塞



脳MRA



② ASL

Ⅱ 頸部領域

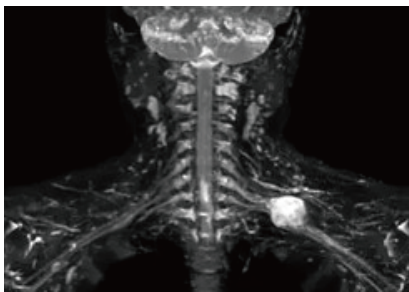
- ③ 神経叢周囲にある血液、脂肪、筋肉などの背景信号を抑制し、腕神経叢のみを強調した撮像を行っています。交通事故などによる腕神経損傷の診断に有用です。（3D NerveVIEW）
- ④ 脊椎においては脊髄の描出だけではなく、骨皮質や石灰化を描出することができる撮影が可能になりました。頰椎の後縦靱帯骨化症などに、とても有用です。（FRACTURE）

Ⅲ 腹部領域

- ⑤ MR胆管膵管撮影（MRCP）

検査精度や時間短縮が可能になりました。

3分～5分ほど掛かっていた胆管膵管の撮影が19秒程の息止めで撮影できるようになりました。

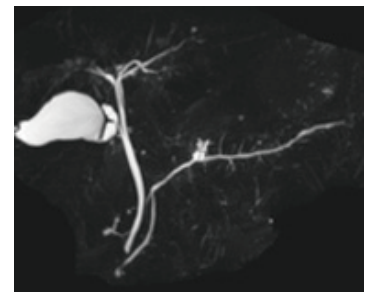


③腕神経損傷



④FRACTURE

単純X-P



⑤MRCP短時間撮影

後縦靱帯骨化症

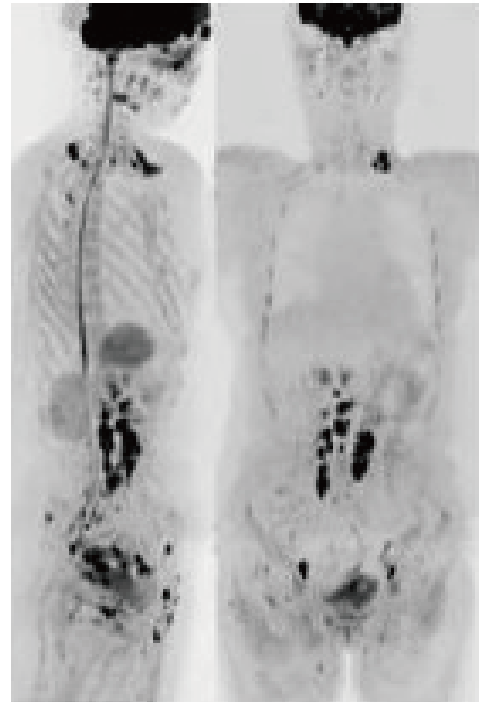
Ⅳ 全身

- ⑥ 血管の検査では造影剤（注射により血管を見やすくする薬品）を使用せずに描出することができます。そのため、体への侵襲が少なく腎機能の悪い方でも検査が行えます。当院では頭頸部だけではなく下肢全体の描出も行っています。虚血性下肢病変の診断や治療法の決定に有効な画像を提供します。
- ⑦ ガンの全身検索への応用が期待されるBody DWI（DWIBS法）の撮影も可能になりました。

DWIBSとはDiffusion-weighted Whole body Imaging with Background Suppression（背景抑制広範囲拡散強調画像）の略です。



⑥下肢MRA



⑦がんの転移検索 (DWIBS)

*当院では、これからも より診断しやすい画像の提供に努めてまいります。

結核ユニットのご紹介

4病棟看護師長 江村 麗子

当院は昭和14年に500床を有する結核療養所として、多くの結核患者さんの治療と看護に携わってきました。昭和20年代まで結核は日本人の死亡原因の第1位であり、その高い死亡率や感染力の強さから「不治の病」「亡国の病」などと呼ばれて恐れられていました。第二次世界大戦後からは治療薬・予防接種の普及や生活水準の向上などにより、結核による死亡率は激減しました。しかし近年でも毎年約18,000人が新たに結核を発症して約1,900人が亡くなっており、高齢の患者さんや外国籍の患者さんが増えている現状です。当院は令和3年度に新棟に移転し結核ユニット(30床)になりましたが、常に満床に近い患者さんが療養生活を送られています。

結核治療で重要なことは、「治療薬を確実に内服し続けること」です。私たち看護師は薬剤師と協力して、対面服薬治療（DOTS）を実施して確実に内服ができるように支援しています。退院後も内服の継続が必要であるため、院内の薬剤師と地域の保健師等と連携して治療の終了まで支援していきます。また、栄養状態や免疫力が低下しているときに発病しやすいため、定期的に栄養状態を評価して院内のNSTチームに相談して食事形態や内容の改善を計画し、栄養士による栄養指導も行っています。

結核の患者さんは感染管理の観点から退院するまで病棟の外に出ることができません。そのため入院期間が長くなるにつれてストレスを抱えたり、今後の生活に対して不安を抱えたりしています。病棟は4階にありますので天気の良い日は、美しい富士山や伊豆大島を患者さんと一緒に眺めて様々な話をすることがあります。私たちは患者さんの言動や表情などから小さな変化をキャッチして、不安を最小限にできるように心掛けています。また、それぞれの背景に応じて、医療福祉相談員と連携して退院先の検討や不安なく生活していけるように調整しています。毎日の関わりの中から信頼関係を構築し、退院までじっくり関わりを持てることは結核看護の魅力です。私たちはこれからも、患者さんたちが安心して入院生活を送ることができるように支援していきたいと思えます。



病院からながめる富士山



結核ユニットスタッフ



患者指導場面

在宅・地域医療連携室

在宅医療支援係長 山内 照美

在宅・地域医療連携室は、患者さんを中心に在宅や他院・他施設をつなぐ部署です。

看護師2名、社会福祉士（MSW）3名、事務員2名が配置されお互いに協力し、他の医療機関などから紹介していただいた患者さんが、スムーズに外来受診や入院していただくために調整しています。

また、外来通院中または入院中の患者さんやご家族からの医療的、社会的、経済的問題へのご相談に応じ、安心して療養生活が過ごせるように支援をしています。また、退院される患者さんや外来に通院されている方が、できるだけ不安のない生活を送ることができるようにケアマネージャーや地域の訪問看護ステーションの看護師と連絡を取り合い、在宅療養の環境を整えています。転院や施設への入所などを希望される方の相談の窓口となり、切れ目のない医療サービスの提供ができるようお手伝いをしておりますので、いつでもお気軽にお声をおかけください。



地域医療機関紹介

亀崎医院 院長 亀崎 昌道

亀崎医院

院長：亀崎 昌道

住所：秦野市入船町2-8

診療科：内科・循環器内科

診療時間：AM 9:00～12:00 PM 3:00～6:00

休診日：木曜日午後・土曜日午後・日曜日・祝日

当院は大正5年に祖父が入船町の現在の地で開業致しました。以来105年間、本町、東地区を中心に外来と訪問診療を続けております。現在は循環器疾患を中心に生活習慣病や無呼吸症候群など、コロナ禍となつてからは最近PCR検査機器を導入し積極的な発熱診療体制も心がけております。神奈川病院とはこれまで地理的に近いだけでなく多くのご縁があります。父は呼吸器内科として17年間勤務、その間に私が生まれました。官舎育ちですので病院の裏庭は誰よりも詳しいかもしれません。私も循環器科として18年間勤務させていただきましたが、自然あふれる環境の中でのびのびと診療に携わることができました。



でしたが、自然あふれる環境の中でのびのびと診療に携わることができました。

医局の先生方もまさに顔の見える関係なので、何かとお願いしやすいスタンスで大変ありがたく感じております。そしてその上で各部門の方の心やさしき対応があるので、当院や嘱託先老人ホームのスタッフも気兼ねせず連絡できるようです。病診連携の重要性は今後ますます高まります。なにとぞよろしくお願いいたします

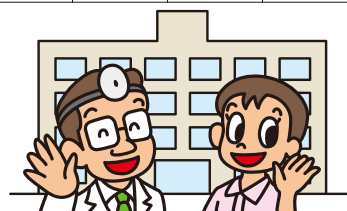
令和4年5月1日現在

科別		曜日	月	火	水	木	金
一般外来	内科	総合内科	小林 再診のみ 中村	荒木	佐藤(翔)	沖	小林
		腎臓内科				前島	
		消化器内科	後町		[予]中島 (13:30~)	後町	
		糖尿病内科					森 (13:30~)
		循環器内科	内田 野村(秀) (9:00~)	吉田 (9:00~) 藤井	松崎(秀)	森木井 (9:00~) [再] [予]内田	森木
		呼吸器内科	大久保 浅野 (9:30~)	河合	大竹 (9:30~)	布施川 荒木	大久保 浦野 (9:30~)
		神経内科		[予]大貫 (14:30~)		門倉 (11時までに受付)	
	外科	脳神経外科		齋藤(良)	小池 (9:30~)	齋藤(良) (9:30~)初診のみ	
		外科			前田	[予]櫻井 (13:00~)	
		消化器外科			杉浦 橋詰	藤本	
		呼吸器外科					
		整形外科	数枝木 山本(宗)	山本(宗) [装具]	野尻 (9:00~)	末松 (9:30~)	数枝木 渡辺(隆) (9:00~)
		泌尿器科	浅沼				田野口
		皮膚科			岩崎 (9:15~)		田原 (9:15~)

科別		曜日	月	火	水	木	金
一般外来	小児科系	小児科	萬木(晋) 石井 (9:00～) 〔予〕渡辺(博) (14:00～)	萬木(暁) (9:00～) 〔予〕萬木(晋) (13:30～)	佐藤(ひ) 渡辺(博) (9:00～)	伊藤(直) (9:00～) 渡辺(博) (9:00～) 〔予〕予防接種 第2・4のみ	萬木(晋) 石井 (9:00～)
		小児アレルギー科	〔予〕佐藤(ひ) (14:30～) 〔第2のみ 15:00～〕		〔予〕萬木(暁) (13:30～)	健診 〔予〕渡辺(博) (14:00～)	
		小児外科 【第1、3のみ】				〔予〕平川 (13:30～ 第1・3のみ)	
	心療内科				〔予〕松崎(淳) (14:00～)		〔予〕松崎(淳) (9:00～)
特殊外来	乳腺外来		〔予〕水野 (14:00～)				
	てんかん外来 【第2、第4のみ】						〔予〕杉山 (10:00 ～11:00 第2・4のみ)
	睡眠時無呼吸 外 来			〔予〕荒 木 (13:00～) 再診のみ			
	救命救急科		三 浦		青 木		
	透 析 室						山 内 (13:00) 【第1・3】

【担当医表の表記について】

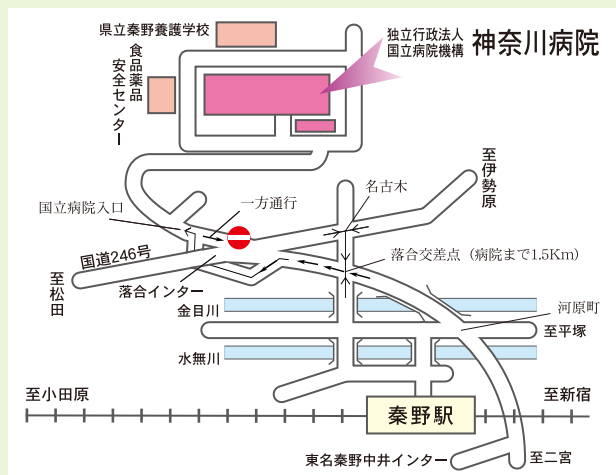
- ①括弧書き（：～）
…診察（開始）時間
②【〇〇のみ】…特定の診察日
③【予】…予約制



※担当医表に時間の記載がある日は、記載されている時間内の診療となりますのでご確認をお願いいたします。

発行責任者：橋詰 壽律 編集：広報委員会

案内図



小田急線「秦野駅」下車神奈川中バス④番乗場「国立神奈川病院」行
終点（所要時間約13分）

※車利用
東名高速道路「秦野中井」より約10分
◎矢印の方向へお進み下さい。🚫は進入出来ません。



独立行政法人
国立病院機構

独立行政法人 神奈川病院
国立病院機構

〒257-8585 神奈川県秦野市落合666-1
TEL 0463-81-1771 FAX 0463-82-7533
URL <https://kanagawa.hosp.go.jp>

